

製品名: IGF2BP1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87339**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.1mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:500-1:2000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:64 kDa; Observed MW:64 kDa

抗原情報

遺伝子名	IGF2BP1
別名	IMP1; ZBP1; CRDBP; IMP-1; CRD-BP; VICKZ1
遺伝子 ID	10642
SwissProt ID	Q9NZI8
免疫原	ヒト IGF2BP1 の組換えタンパク質

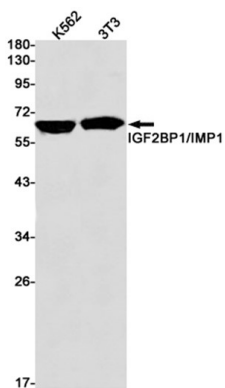
背景

この遺伝子は、インスリン様成長因子2 (IGF2) mRNA 結合タンパク質ファミリーのメンバーをコードしています。この遺伝子に

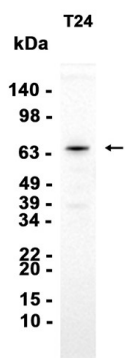
よってコードされるタンパク質は、4つのK相同ドメインと2つのRNA認識モチーフを含んでいます。IGF2、 β アクチン、 β トランスデュースインリピート含有タンパク質など、特定の遺伝子の mRNA に結合し、それらの翻訳を制御することで機能します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2009年5月]

研究分野

画像データ



IGF2BP1 抗体 (1:1000 希釈) を使用した K562、3T3 細胞溶解物中の IGF2BP1 のウェスタンブロット検出。



AMRe87339 を 1:1000 で使用した T24 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。